



西会津小だより

2月号

No.23

【教育目標】
心身ともにたくましく、
未来を生き抜く児童
令和4年 1月31日(月)
文責：校長 博多弘泰

一歩一歩、「学びの歩み」を止めず

3学期は49日の登校日ですが、今日で1月が終わり残すところ35日です。3学期は、次学年の1学期前の「0学期」と言われます。これは、それぞれ進級・卒業に向けた準備のための3学期という意味があり大切な時期です。子どもたちには、現学年での学習をしっかり身に付け、進級・卒業に備えるとともに、心の面も成長できるように指導・支援したり、また、自分たちが何をしなければいけないのか考えることの意識づけを図ったりしています。

新型コロナウイルス感染拡大の状況で先行きが依然不透明ですが、昨年度・今年度と保護者・地域の皆様と共に、コロナ禍の中でも「学びの歩み」を止めずに継続させることができました。今の一歩一歩が、コロナ禍の収束を迎えたときに、次のステージへ向かう大きな一歩につながることを信じて、前向きにがんばっていきたくて考えています。そのために、教職員一同、力を合わせて進めて参ります。保護者、地域の皆様にも、今年も本校の教育活動にご支援をいただけますよう、よろしくお願いたします。

〔第3学期始業式〕



学校評価結果から

第1回(7月実施) ●保護者 ●児童 ●教職員
第2回(12月実施) ●保護者 ●児童 ●教職員

質問内容	1	2	3	4
基礎的読解力向上への取組				●●●●●
ICTを活用した授業の充実				●●●●●
学び確かに 授業における「めあて」と「まとめ」の明確化				●●●●●
分かりやすい授業の工夫				●●●●●
特別な支援を要する子どもの教育的ニーズに応じた支援				●●●●●

第2学期末に実施しました「学校評価アンケート」への回答、ありがとうございました。学校評価は、子どもたちがより良い教育を享受できるように、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。

上記のグラフは、学校運営ビジョン4観点の中の「学び確かに」の評価結果です。全体的に、第1回目の評価に比べ高くなっている結果になりましたが、まだまだ改善を図らなければならない課題も明らかになりました。この結果を真摯に受けとめ、今後の教育活動の改善に生かして参ります。なお、集計結果につきまして、後日お知らせいたします。

スキー学習

スノーモービルを寄贈いただきました

1月中旬から、体育でのスキー学習が始まりました。昨年までは、支援員さんを中心に校庭の雪踏みをしていましたが、今年は保護者の西田 裕さんから寄贈いただいたスノーモービルを使って、校庭全体の雪踏みと整地を行っています。おかげさまで、スキー学習を通じた冬季の体力づくり・運動量の確保・効果的な学習に役立てることができています。スキーは、雪上という特殊な環境(滑りやすい)で行われるため、正しい重心位置を保つことが難しいので、スキーを通して重心を感じてコントロールする力が高まり、他の運動にも役立つと考えられています。スキー学習は、雪国ならではの運動(スポーツ)です。短い期間ですが、安全に気をつけながら取り組んでいきます。



2月の行事予定

- 2日(水) 児童集会(節分集会)
- 4日(金) 雪に親しむ日 弁当日
- 7日(月) 豊間小オンライン交流(5年)
- 8日(火) 体組成測定(5・6年)
- 10日(木) 学校運営協議会
- 15日(火) 中学校体験入学(6年)
- 16日(水) 新入学児童体験入学
- 25日(金) 感謝の会・鼓笛移杖式
- 28日(月) 新入学児童保護者説明会



